瀬戸市子ども・子育て支援法施行細則の一部を改正する規則をここに公布する。

令和7年10月1日

瀬戸市長 川本雅之

## 瀬戸市規則第33号

瀬戸市子ども・子育て支援法施行細則の一部を改正する規則 瀬戸市子ども・子育て支援法施行細則(平成27年瀬戸市規則第9号) の一部を次のように改正する。

次の表の改正前の欄に掲げる規定を同表の改正後の欄に掲げる規定に下線で示すように改正する。

		改正後			改正前					
別表 <u>(第13条関係)</u>					別表					
教育・保育給付認定保護者の利用者負担額					教育・保育給付認定保護者の			利用者負担額		
属する世帯の階層区分(月額			(月額)	1人当	属する世帯の階層区分			(月額)1人当		
	たり							たり		
			保育標	保育短	保育標 保育短					
<u> </u>			準時間	時間	準時間 時間					
<省略>					<省略>					
<省略	<省略	<	〈省略>	<省略   <省略		<	<省略>			
>	>				>	>				
D18		301,	54,	52,	D18		227,	54,	52,	
		000円	0 0 0	0 0 0			000円	0 0 0	000	
		<u>未満</u>					以上			
<u>D19</u>		301,	<u>54,</u>	<u>54,</u>						
		000円	000	000						
		以上								
備考	備考						備考			
1から33	1から3まで <省略>						1から3まで <省略>			
4 この表に係る $C$ 1階層から $D$ 19階層までの $4$ この表に係る $C$ 1階層から $D$ 18階層までの										
区分における「市町村民税所得割」とは、地方 区分における「市町村民税所得割」とは、地方										

税法第292条第1項第2号に規定する所得割 (この所得割を計算する場合には、同法第31 4条の7、第314条の8及び第314条の9 4条の7、第314条の8及び第314条の9 並びに同法附則第5条第3項、第5条の4第6 項及び第5条の4の2第6項の規定は適用しな 項及び第5条の4の2第6項の規定は適用しな いものとする。)をいう。

5から8まで <省略>

校就学前子どもがいる場合の利用者負担額は、 2人目の満3歳未満保育認定子どもを半額とし 、3人目以降の満3歳未満保育認定子どもを無 料とする。

税法第292条第1項第2号に規定する所得割 (この所得割を計算する場合には、同法第31 並びに同法附則第5条第3項、第5条の4第6 いものとする。)をいう。

5から8まで <省略>

9 同一の世帯から保育園等を利用している小学 9 法第19条第3号に掲げる小学校就学前子ど もに係る利用者負担額は、上記の表中C1階層 上記の表の定めにかかわらずその子どもを含め からD5階層まで又はD7階層の区分における 世帯においては、政令第14条に規定する特定 被監護者等が2人以上いるときは、上記の表の 定めにかかわらず、それぞれ次の表の第2欄に より計算して得た額とする。

第1欄	第2欄
(1) 特定被監護者等のうち	上記の表の利用者
小学校就学前子ども以外	<u>負担額×0.5(</u>
<u>の者が1人のみである場</u>	特定教育・保育給
合における負担額算定基	付認定保護者に係
準子どものうち最年長者	るC1階層、D1
である満3歳未満保育認	階層、D3階層、
定子ども又は全ての特定	D 5 階層又はD 7
被監護者等が小学校就学	階層に属する世帯
前子どもの場合における	の場合は、0円)
負担額算定基準子どもの	
うち2番目の年長者であ	
る満3歳未満保育認定子	
<u> </u>	
(2) 特定被監護者等のうち	0円
に小学校就学前子ども以	
外の者が2人以上いる場	
合における負担額算定基	
準子どものうち最年長者	
である満3歳未満保育認	
定子ども、特定被監護者	

等のうちに小学校就学前 子ども以外の者がいる場 合における負担額算定基 準子どものうち2番目の 年長者である満三歳未満 保育認定子ども又は負担 額算定基準子ども(その うち最年長者及び2番目 の年長者である者を除く 。) である満3歳未満保 育認定子ども

- 10 同一の世帯に年齢を問わず兄又は姉が1人10 法第19条第3号に掲げる小学校就学前子 いる場合の利用者負担額は、上記の表の定めに かかわらず次のとおりとする。
  - (1) C2階層、D2階層又はD4階層の区分に 該当する世帯においては、満3歳未満保育認 定子どもを半額とする。
  - (2) C1階層、D1階層、D3階層、D5階層 又はD7階層の区分に該当する世帯において は、満3歳未満保育認定子どもを無料とする

どもに係る利用者負担額は、上記の表中D6階 層又はD8階層からD18階層までの区分にお ける教育・保育給付認定保護者の属する世帯に おいて、府令第13条に規定する負担額算定基 準子どもが2人以上いるときは、上記の表及び 次項の定めにかかわらず、それぞれ次の表の第 2欄により計算して得た額とする。

第1欄	第2欄
(1) 負担額算定基準子ども	上記の表の利用者
のうち2番目の年長者で	<u>負担額×0.5</u>
ある満三歳未満保育認定	
<u>子ども</u>	
(2) 負担額算定基準子ども	0円
(そのうち最年長者及び	
2番目の年長者である者	
を除く。)である満三歳	
未満保育認定こども	

- 11 同一の世帯に18歳到達年度の末日を経過11 法第19条第3号に掲げる小学校就学前子 していない兄又は姉が1人いる場合の利用者負 担額は、上記の表及び備考10の定めにかかわ らず次のとおりとする。
  - どもに係る利用者負担額は、18歳到達年度の 末日を経過していない兄又は姉が同一の世帯に 2人以上いるときは、上記の表の定めにかかわ

- (1) C2階層、D2階層、D4階層、D6階層 らず、それぞれ次の表の第2欄により計算して 又はD8階層からD11階層までの区分に該 得た額とする。 当する世帯においては、満3歳未満保育認定 子どもを無料とする。
- (2) D12階層からD18階層までの区分に該 当する世帯においては、満3歳未満保育認定 子どもを半額とする。

第1欄	第2欄
(1) D9階層からD11階	0円
層までの区分に該当する	
世帯に属する小学校就学	
前子どものうち3歳未満	
<u>の子ども</u>	
(2) D12階層からD18	上記の表の利用者
階層までの区分に該当す	<u>負担額×0.5</u>
る世帯に属する小学校就	
学前子どものうち3歳未	
満の子ども	

- 12 同一の世帯に年齢を問わず兄又は姉が2人 以上いる場合の利用者負担額は、C1階層から D4階層までの区分に該当する世帯においては 、上記の表の定めにかかわらず満3歳未満保育 認定子どもを無料とする。
- 13 同一の世帯に18歳到達年度の末日を経過 していない兄又は姉が2人以上いる場合の利用 者負担額は、上記の表の定めにかかわらず次の とおりとする。
  - (1) D5階層からD11階層までの区分に該当 する世帯においては、満3歳未満保育認定子 どもを無料とする。
  - (2) D12階層からD19階層までの区分に該 当する世帯においては、満3歳未満保育認定 子どもを半額とする。

14 <省略>

12 <省略>

附 則

この規則は、公布の日から施行する。